

数学

立命館大学 全学統一方式 [理系] (2/2実施)

<全体分析>

試験時間	100 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

解答形式

空所補充形式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

出題の特徴

融合的な内容の問題が多い。

その他トピックス (入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など)

昨年に続き、計算が面倒な定積分の計算が出題された。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
I	図形と方程式 式と曲線	数学II 数学III	内分点の公式、軌跡 楕円の接線	標準
II	整数 図形と方程式	数学A 数学II	1次不定方程式の整数解 線分上の格子点の個数が2個となる条件	やや難
III	微分法・積分法、 極限	数学III	関数の増減、置換積分、関数の極限	やや難
IV	複素数平面 無限級数	数学III	回転、拡大・縮小、平行移動、複素数列、面積、無限等比級数	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

- ・典型的な問題の解法を習得しておく。
- ・数学IIIなどの計算力を要する問題に対応できるようにしておく。
- ・見慣れぬ問題でも問題文を丁寧に読み取り、自分に何ができるかを見つけるような意識をもつ。